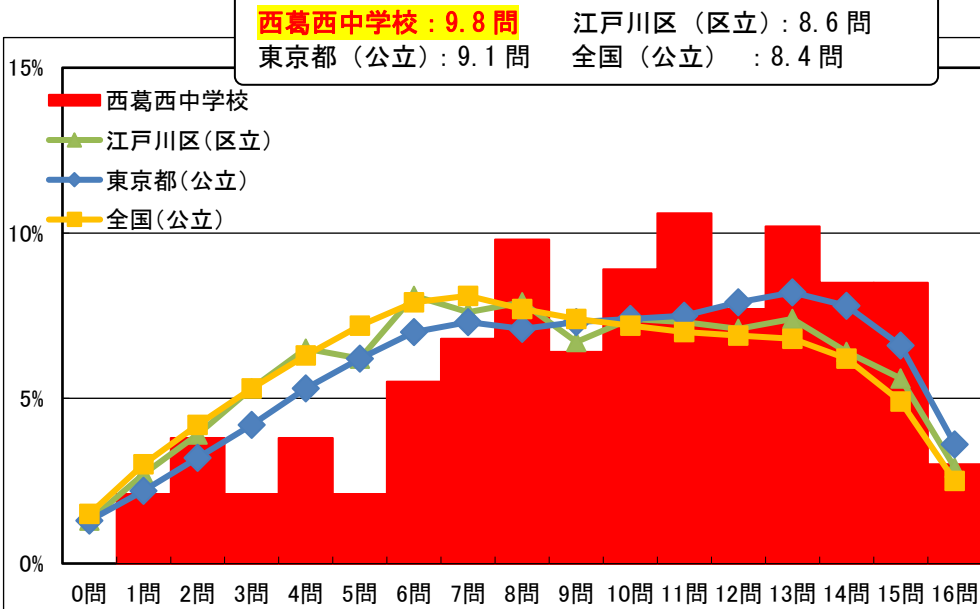


令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【数学】西葛西中学校

正答数分布

平均正答数

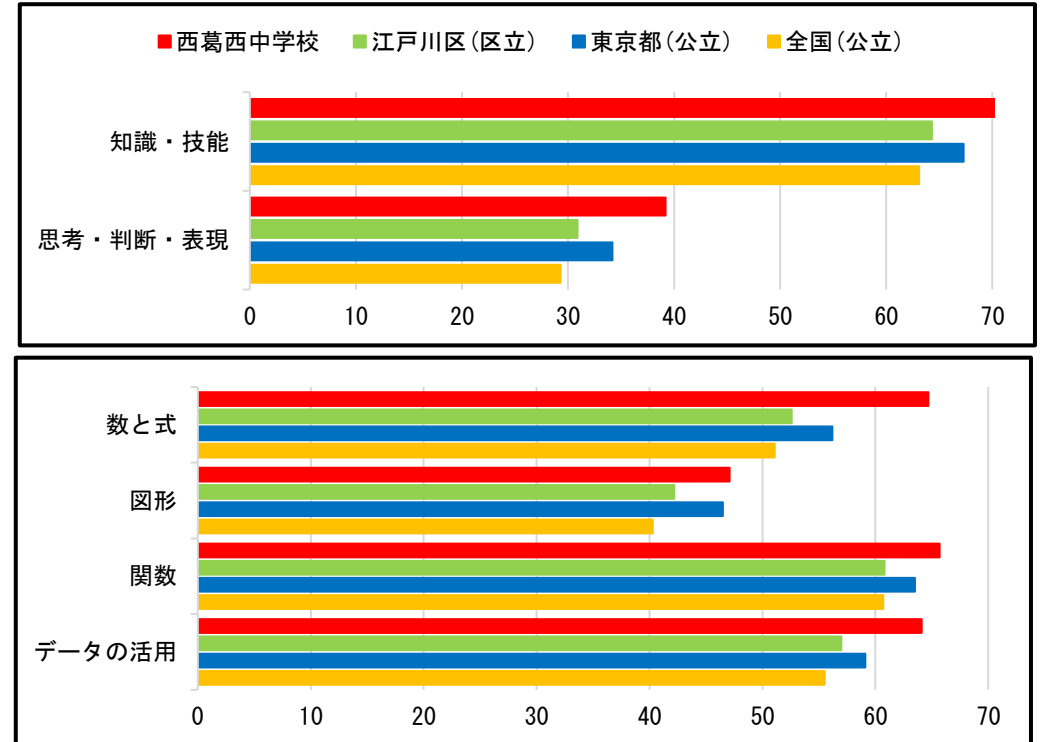


<四分位における割合(都全体の四分位による)>

数 学	上 位 ← 下 位			
	A層 13~16問	B層 9~12問	C層 6~8問	D層 0~5問
西葛西中学校	30.2	33.6	22.1	13.9
江戸川区(区立)	22.3	28.5	23.6	25.6
東京都(公立)	26.2	30.1	21.4	22.3
全国(公立)	20.4	28.5	23.7	27.4

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の1/4、2/4、3/4にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒をA、B、C、D層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。

「領域別」の結果



【平均正答率の差】

西葛西中学校	62%
江戸川区(区立)	54%
東京都(公立)	57%
全国(公立)	52.5%
都との差	5ポイント

%

【分析結果と授業改善に向けて】

東京都平均と比較して、評価の観点で、知識・理解で+4.3%、思考・判断・表現で+5.0%、学習指導要領の領域では、数と式で+8.5%、図形で+0.6%、関数で+2.2%、データの活用で+5.0%、といずれも東京都の平均を上回った。数学の学習では、一人一人に細かな指導を行い、問題解決型の授業や小グループによる学び合いの実践を行う。自分の考えを発表・説明する時間を確保する。